

第4回 徳島市教育振興計画（第2期）策定委員会 議事録（要約）

日 時 平成26年10月16日 13:00～14:30

出席者 26名（委員13名、教育委員会各課長等10名、事務局3名）

1 開 会

事務局： 第4回徳島市教育振興計画（第2期）策定委員会を開会いたします。

2 審 議

事務局： 当計画素案について前回の策定委員会での指摘を踏まえ、素案の修正・見直しをした個所を事務局より説明いたします。

事務局： 説明

会 長： では、ここからの議事運営は私が進行させていただきます。本日は、この事務局作成の素案について、各委員から意見をいただいた後、パブリックコメント手続きに向けた中間取りまとめ案として策定していきたいと考えています。それでは審議を進めていきます。

A 委員： 37ページの課題の2つ目ところに「学校・地域・家庭が一体となった学校運営」とあるが、一体となっているのは、課題ではなく、また、それを検証していくことは、課題なのか。

A 委員： 38ページの一つ目の課題では、「今後重点的に取り組むことが求められています。」とあるが、特に課題がなければ記載しなくても良いものではないかと思う。

A 委員： 38ページの三つ目の課題では、「各施設の諸条件や地域性によって異なった対応が求められます。」とあるが、これは課題なのか。

A 委員： 39ページの一番上の部分の課題で「積極的に改善していくことが期待されています。」とあるが、課題に期待されているという文言があるのはどうだろうか。

A 委員： 40ページの二番目の課題で「総合的な人間力が求められている」のが課題なのか。一部ではあっても「強い責任感・使命感と高い倫理観」が欠如している者がいるというのが課題なのではないか。

A 委員： 42ページの上の現状で「市民一人ひとりの人権意識の涵養に努めています。」とあるが、ではどのように努めているのかが現状ではないかと思う。

A 委員： 45ページの課題と取組が、同じようなもので、重複しているような気がするが。取組が全部連携のような気がするが。

A 委員： 50ページの課題の最後のところでも、「求められています。」とあり、

役所言葉としては、「求められている」という文言は課題の表し方なのだろうか。

会 長： 課題の中に方向性が盛り込まれているものについては、言及しすぎと思われる。取組に持っていくべき。

「求められている」という言葉は、行政的に、市民が求めてきているという意味で使う場合もあり、全て直すものではないが、事務局に整理をお願いしたい。

B 委員： 一期の振興計画をしっかりと今回に生かしている。しっかりと検証され、言葉に反映されている。各委員さんの意見で改善された。

C 委員： 幼稚園を取り巻く環境は変革の時期を迎えており、注目されている。振興計画がしっかりとまとめられており、幼稚園教育の確かな指標となると思います。

D 委員： 教育に関する連携の記述で「学校・家庭・地域」の順に揃えてはどうか。(7ページ、8ページ、10ページ、14ページ、16ページ、25ページ、37ページ、47ページ)

D 委員： 10ページの基本方針2の「バランスのとれた教育を展開し、」と「豊かな心」の間に「確かな学力を」入れてはどうか。

D 委員： 19ページの表の下 以下の部分で、ボランティアがいない学校もあるので、この記載はどうか。

D 委員： 21ページ。今後の取組の三番目の「米作り等の動植物の育成」とあるが、動物はどこから出てきたのか。

D 委員： 59ページ。一番下の用語解説「、児童生徒を数えること。」となっているが「教えること。」の間違いでは。

会 長： 語句の統一は重要。「確かな学力」を入れてよいのでは。

その他は事務局で整理しておいてください。

E 委員： 当初の素案より読みやすくなった。特に指摘はない。どのような製本をするのかは分からないが、折角なので写真やイラストをいれてはどうか。

F 委員： 前回も肥満度のところで指摘をしたが、その表のことだが19ページでは2年分、17ページでは3年分、15ページでは5年分のものが掲載されている。五ヶ年計画であれば、5年分のデータに揃えてはどうか。

会 長： 5年分のデータを掲載するのがよいと思う。スペースの関係もあるが、わかる範囲で5年間入れた方がよい。

G 委員： この振興計画は、どのような形でどなたの手に渡って、どのように見ていただくことになるのか。

事務局； ホームページで公開する他、学校に一冊程配布する予定。

G 委員： 作成に関わった方々の熱意や、誠意は伝わると思う。基本計画なので、先生方には臨機応変に対応し、これまでどおり誇りと希望をもって教壇に立っていただきたいと思う。

会 長： この計画を作成したことによって、教育委員会は、ある意味教育振興基本計画に縛られることになる。皆さんの意見が、これからの5年間の教育委員会の方針に影響を与えるということ。

H 委員： 教育関連するものがこんなに広い分野に渡っていると分かって良かった。内容については、特に指摘はない。文体が、文章が長くつらつらと書かれているので、読みにくい感がある。課題のところとかを箇条書きにするとか。簡単に示した方が目に飛び込んでくるのではないかと感じる。

会 長： 文章の形態については、決まりはない。課題については整理を検討してもらいたい。

G 委員： 振興計画は通して読むものではなく、調べたいときに、その分野を読むものなので、詳しくてもいいと思う。

I 委員： 7ページ。「教育の今日的課題」がある。これが基本方向的なものとなると思いますが、後の「教育施策の基本的方向」と少しつながりが切れているように思える。

7ページ今日的課題の柱書きの下に「さらに本市の教育において重要な課題を7つ、次のとおり設けました。」という記載があります。問題は解決するもの、課題は達成するものと理解している。今日的課題の生涯学習は「生涯学習の推進」としたほうが後とのつながりがよいのではないだろうか。少し変えるとつながりがでてくるのではないかと。

会 長： 「課題」という文言の使い方の問題だと思う。必ずしも間違いでないとは思いますが、事務局で検討してください。

7つの課題ではなく、7つの項目に課題がある、というような書き方もできる。

I 委員： 8ページの「青少年の健全育成」では、後の章で出てくる文言は、「青少年の育成」になっている、健全が消えている。

8ページの「文化財の保存と活用」が後の章では、「郷土の遺産である文化財の保存と活用」になっており、ちぐはぐに感じる。

I 委員： これは感想ですが。33ページ。「魅力ある食育の推進」で、34ページ、給食で嫌いな食べ物がでたらどうするか、とある。近年では食生活が良くなってきている。ここに書いていることを実施すれば、全部食べてくれるのだろうか。日本は食糧の輸入国であるのだから、残食がないようにしていきたい。

J 委員： この振興計画の策定委員会に出席して、勉強になった。自分の気付いたことを発言してきたが、真摯に対応して盛り込んでくれた。もっとシンプルにできるかもしれないが、皆さんの意見を反映して、読みやすいものになった。

給食のことだが、発達障害がある子どもは、偏食があり、食べ終わるまで食べさせられることがトラウマになることもある。全部食べることを目標にするのは、難しいことかとも思う。

会 長： 給食は、多くの課題を抱えている。強制させられることの課題、アレルギーの課題、貧困の課題など。

ここの表があるのは、無理やり食べなくてもいいということを示していることでもある。

K 委員： 13ページの4行目、「民間ノウハウを生かした」の後に「、」をいれてはどうか。

K 委員： 21ページの課題の一つ目「子どもたちの生命尊重の心」の後に、希薄化とかの言葉をいれた方が、統一性がでると思う。

K 委員： 23ページの上から2行目、「活動が各校で実践される」は「活動が、各校で実践される」と句読点をいれては。

K 委員： 24ページ、現状の二つ目3行目、「相談等対策」とあるが「相談等の対策」としてはどうか。

K 委員： 25ページ、今後の取組の一番下、「ために警察、学校薬剤師等」とあるのは、「ために、警察や学校薬剤師等」としてはどうか。

K 委員： 29ページ、課題の二つ目、「対応について学び活用する」は、「対応について学び、活用する」と、句読点をいれては。また何を活用するのか入れては。

K 委員： 33ページ、現状の一番目「・減災対策をする」は「・減災対策をこうじる」などにしては。

会 長： 書き出しの「近い将来の発生が危惧される・・・」もおかしいかもしれない。

K 委員： 45ページの課題の二つ目、「行動をする青少年」のところで、「する」は違う言葉にならないか。

「連携を取りながら」は「連携を図りながら」とかにならないか。

会 長： 役所言葉に慣れているせいで、気付かないところもあるのでありがたい。

L 委員： 一市民として、策定委員会に参加できて、勉強になった。計画書や報告書の言葉としては、普通の言葉かもしれないが、8ページ、21ページ、44ページ「涵養」という言葉は難しいのではないか。

会 長： 「涵養」という言葉の置き換えは難しい。もし変わる言葉がない場合は、ルビを打ってもよい。読めれば調べられるので。検討してください。

H 委員： 33ページの一目課題の最後の部分、「喫緊」と書きたいのかと思うが、逆になっている。

F 委員： 33ページ、現状の2番目、「栄養教諭・学校栄養職員未配置校」の部分で、担任の先生が大きな努力をしている。「担任の先生」も入らないか。

会 長： ありがたい意見。文章上難しいかもしれない。

会 長： 意見が出尽くしたようですので、審議を終了します。

3 今後のスケジュール確認

事務局： 第5回は、平成27年2月中旬に予定しております。

会 長： 以上で会議を終了します。